

応援特集
高総体

勝利へ向かう熱き想い

高総体に向け、士気高まる



発行
長崎県立西陵高等学校
新聞部

部員

〔3年生〕
陣野斗哉・山下柚乃
甲斐怜奈・木下兆太

〔1年生〕
池湖子・森崎帆花
荒島 暁・中山璃子
上村心椰・柿川七海



高総体に向けて精進を続ける剣道部男子

剣道部男子

大金星を狙え 剣道部男子の挑戦

主将が掲げる優勝への強い思い

平戸市で6月3日に行われた県大会で、剣道部男子は3部から出場し、準決勝で1部から出場の長門高校と対戦。試合は前半から緊張感あふれる展開で、後半には相手の攻撃に苦しむ場面もあったが、主将の奮闘もあり、最終的に1部から出場の長門高校を破り、優勝を果たした。

この勝利は、部員たちにとって大きな励みとなった。主将は、この勝利を機に、高総体に向けてさらなる精進を呼びかけた。彼らは、この勝利をきっかけに、高総体で優勝を目指し、大金星を狙う決意を固めた。

剣道部男子の練習は、毎日朝早くから始まる。部員たちは、汗を流しながら、基本動作を繰り返し練習している。主将は、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。

高総体に向けて、剣道部男子は、大金星を狙って奮闘する。彼らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。



高総体に向けて気合十分な廣田伊吹さん(3-4)



ラケットを天に掲げるバドミントン部女子

バドミントン部女子

明るさと粘りが生むチーム力

目標は団体ベスト8

キャプテンの高野心愛は、チームの目標として、団体ベスト8を目指している。彼女は、明るく元気な性格で、チームの士気を高めている。練習中にも、常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。

バドミントン部女子は、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼女らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。



部長の高野心愛さん(3-1)と本多麻莉さん(3-5)

話を聞くと、高野心愛さんは、バドミントン部に入部したきっかけは、友達の影響だった。彼女は、バドミントンを始めてから、徐々に技術が上り、チームの主力選手として活躍している。

高野心愛さんは、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼女らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。

高野心愛さんは、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼女らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。



勇ましい顔でレンズを見つめるバスケ男子

バスケットボール部男子

仲間を認め合うチームの強さ

ブザーまで戦い抜く覚悟

バスケットボール部男子は、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。

バスケットボール部男子は、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。



ムードメーカーの大久保匠真さん(3-5)

サッカー部

ベスト8へ挑む

守備の要にかかる期待

サッカー部は、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。

サッカー部は、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。

サッカー部は、練習中にも常に声援を送り、部員たちの士気を高めている。彼らの挑戦は、学校を代表して、高総体で活躍することを期している。



高総体に向けて気持ちを高めるサッカー部のみなさん

